

令和4年度

わが家の結いタイム三行詩

コンクール大賞作品

どの作品も情景が
浮かんでくるような
ステキな三行詩です
心がほっこりしたり、
胸がじんとしたり…
ゆっくりとご覧ください



特選作品

小学校の部 龍江小三年 林 慶樹
低学年

家族でお風呂に入ったら
お湯が溢れて楽しいな
お父さんが入ったときが
一番溢れておもしろい

寝る前に

今日の出来事話しながら
思い出し笑い！
家族もつられて大爆笑！
良い夢見れるな、絶対に!!

小学校の部 竜丘小五年 岡本 結翔
高学年

中学校の部 緑ヶ丘中二年 星野 心咲

「気をつけて」
小さな言葉だけで
今日も1日
大きな意味の
見えないお守り。

何年ぶりに「おんぶ」して
子供の重さに親つぶれ…
家族揃って大笑い!!!

一般の部

井坪 優子

入選作品

僕が作った卵焼き
みんなが「おいしい」と言ってくれた
これからは、ママと僕が卵焼き担当

小学校の部 上久堅小二年 下平 愛心
低学年

不思議なの
怒っていても、悲しいときも
お母さんにギョッとされると
幸せになる
私の大好きなお母さんは
魔法使い!?

小学校の部 伊賀良小二年 鈴木 由芽
低学年

お父さんと将棋
いつも負ける
でもまたやる
いつか勝ちたいな

小学校の部 松尾小二年 寺沢 成依琉
低学年

父さんとこみ捨てにいくと
ごみはへるけれど
会話はたくさん増える

小学校の部 上久堅小五年 光崎 緑
高学年

「いつてらっしゃい」「いつてきます」
で元気がでる
「おかえりなさい」「ただいま」で
ほっとする
やさしい家族の言葉

小学校の部 千代小五年 長沼 亜実
高学年

夕ご飯
テレビを消せば
会話がはずみ
家族のきずな
深まるよ

小学校の部 松尾小六年 宇佐美 奏斗
高学年

「母と喧嘩して寝ない」
私が決めた
秘密のルール

中学校の部 飯田東中一年 鎌倉 万悠子

前より増えたお手伝い
疲れて帰る家族のために
「ありがと」と笑顔のために
私は週末限定 なんでも屋

中学校の部 緑ヶ丘中一年 高原 野乃花

おばあちゃん
笑いすぎて
世界が平和になる

中学校の部 旭ヶ丘中一年 小笠原 夢叶

寝床で後悔
今日も怒ってしまった
可愛くて仕方ないのに

一般の部 宮本 加奈子

笑顔の「聞いて!!」
涙の「聞いて…」
ふくれっ面の「聞いて!!」
全部がママの宝物
話してくれて ありがとう

一般の部 木下 順子

料理中、「ねえ聞いてー」と娘の声
「あとでね…」
と言いたいとこだけと
「なあに?」と聞くよ
ほっこりタイム

一般の部 吉沢 美佳

母の日に
お父さんと作った手作りカレー
お父さんも料理できるんだね

小学校の部 下久堅小三年 稲葉 しおり
低学年

「がんばったね!すこい!!」
ぎゅってされると
嬉しい、あったかい
また頑張れるよ

小学校の部 龍江小一年 藤本 涼佑
低学年

家族とご飯
何よりも美味しい
みんなと話して食べるから

小学校の部 松尾小三年 金田 仁
低学年

わが家の夕飯の調味料
食卓囲む
家族の会話

小学校の部 竜丘小六年 熊谷 美空
高学年

ママのごはんは
私がかねしても
なんかちがう
私にもひみつのレシピを
教えてね

小学校の部 浜井場小六年 河井 莉桜
高学年

「おいしい」「うまい!」
言った方も
作った方も 笑顔になる

小学校の部 松尾小六年 下田 圭織
高学年

家族で話せることは
嬉しいことだ
少しいいから
スマホやゲームは やめようよ
おしゃべり たくさん 楽しいよ

小学校の部 下久堅小五年 宮内 里緒
高学年

どんなにコロナが続いても
ぼくが予防をやめないのは
遠くで祈るじいちゃんがいるから
きずなの深さが負けない強さ

小学校の部 龍江小五年 及川 宗助
高学年

お母さんの
「いつてらっしゃい」
何気ないその一言で
今日も一日頑張れる!

中学校の部 緑ヶ丘中一年 村田 愛莉

一発キヤグ
僕がスベって場が和む
これがわが家の
ナイトルーティーン

中学校の部 緑ヶ丘中二年 大久保 晴斗

部活の帰りはやっぱり遅い
家のモットーは
「みんなに合わせる」
なので夕飯はともおそい
だけでもとても幸せだ

中学校の部 緑ヶ丘中一年 平沢 睦稀

自分より僕に
時間を使ってくれる親
いつかは自分が恩返し

中学校の部 緑ヶ丘中一年 清水 志樹

佳作作品

隠し事
お父さんには ばれないけど
お母さんには すくばれる
お母さんの洞察力 すこすぎる

中学校の部 旭ヶ丘中一年 亀井 琉衣樹

洗濯物を干す兄を見て
「僕もできるよ」と
背伸びする弟

一般の部 倉田 奨

100倍文句が多いけど
たった5文字の「ありがと」
その一言で、子供のために
頑張っちゃう
親って とっても 単純だから

一般の部 鈴木 美代子

「僕やるよ」
息子が進んで風呂そっじ
頼もしくなったなああと
成長感じる
腕まくり姿

一般の部 鎌倉 公宏

